

平成26年度事業報告

1. 定時総会

平成26年5月13日(火)静岡市内のグランディエールブクトーカイにおいて定時総会を開催し、下記の議案を審議し可決した。会員総数65名中、出席者55名、外委任状7名、欠席3名

[議案]

- (1) 平成25年度事業報告
- (2) 平成25年度収支計算書及び監査報告について
収支計算書、貸借対照表、財務諸表に対する注記、正味財産増減計算書、財産目録、監査報告書
- (3) 平成26年度事業計画(案)について
- (4) 平成26年度収支予算書(案)について
- (5) 役員改選について
付帯決議(案)

[報告]

平成25年度公益目的支出計画実施報告書について

2. 理事会

理事会を11回開催して、協会の運営並びに事業活動等について審議した。

(4月21日、5月13日(役員改選があったため2回開催)、6月19日、7月22日、9月19日、10月28日、12月8日、平成27年1月28日、2月20日及び3月24日)

3. 監査

平成26年4月18日(金)協会会議室において、吉田英司監事、鍋田芳久監事が平成25年度の会計及び業務の監査を実施した。監査には、鶴田忠男会長、杉山博副会長(会計担当)が立ち会った。

監査結果は、「収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録」は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく示していること、及び事業報告書の内容は適正であることが認められた。

また、公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、公益目的支出計

画の実施状況を正しく表示していることが認められた。この監査結果については、平成26年5月13日開催の定時総会で報告された。

4. 入会及び退会者

入会者 なし
退会者 なし

5. 要望活動等

平成27年1月7日(水)に、(一社)静岡県コンサルタント協会、(一社)静岡県測量設計業協会、静岡県地質調査業協会、(一社)日本補償コンサルタント協会中部支部静岡県部会の4団体が、静岡県知事と副知事へ年始の挨拶を行った。

6. 創立40周年記念事業

(1) 創立40周年記念式典

平成26年5月13日(火)グランディエールブクトーカイにおいて、来賓に国会議員、県議会議員、国土交通省中部地方整備局長、静岡県交通基盤部理事、(一社)全国測量設計業協会連合会長等62名を迎え開催した。

(2) 創立40周年記念講演会

演題「国土強靱化計画と築土構木の思想」

講師 京都大学大学院工学研究科教授 藤井 聡 様

(3) 創立40周年祝賀会

来賓22名と会員53名が出席した。

(4) 創立40周年記念誌の発刊

「40年の歩み」を500部発刊し、関係者に配布した。

7. 総務委員会

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項の規定により、公益目的支出計画実施報告書等を静岡県知事に提出し、平成26年6月9日(月)に完了した。

また、静岡県ものづくり競技大会測量部門(平成27年1月31日(土)に開催)と工業高等学校の教師を対象にしたシンポジウム(平成27年2月24日(火)に開催)に杉山会長が出席した。

8. 広報・経営改善委員会

(1) 「測量の日」中部地区連絡協議会

「測量の日」中部地区連絡協議会は、日本測量協会中部支部長、全測連・中部地区協議会長、国土地理院中部地方測量部長、国土交通省中部地方整備局企画部技術調整管理官、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、名古屋市の行政機関、岐阜県測協、静岡県測協、愛知県測協、三重県測協、東海工業専門学校金山校の14機関で構成されている。当協会から委員として会長、実行委員として広報・経営改善委員長及び事務局長が参加している。

(2) 「測量の日」中部地区連絡協議会記念行事「記念講演会」

4県測協の持ち回りと国土地理院中部地方測量部の隔年開催で実施しており、平成26年6月3日(火)に愛知県測協が「多様化する災害に備えて」をテーマに記念講演会を開催した。

(3) 「地図教室」(小学校の4年生以上を対象)

国土地理院中部地方測量部の担当官がプロジェクターを使って講演を行い、地図の読み方や測量の役割を説明した。(講話)引き続き、児童は10メートルの歩数から自分の歩幅を割り出し、自分が歩いた距離を計算した後、静測協の測量士とともに測量機器を使った計測に臨み、正確な距離との比較を学んだ。(測量体験学習)

静測協では、下記の小学校において、広報・経営改善委員会及び地元協会員が中心になり「地図教室」を開催した。

学校名	所在地	生徒数	開催月日
浜松市立初生小学校	浜松市北区初生町1001-2	4年生101名	7月2日
浜松市立北浜東小学校	浜松市北区善地1546番地	6年生59名	9月18日

(4) 6月3日の「測量の日」は、測量の意義と重要性について国民に理解と関心を一層高めることを目的に、平成元年に制定されたもので、26回目を迎えた。平成26年6月2日(月)の建通新聞に「6月3日は『測量の日』」の広告を掲載し、「測量の日」を機会に、国民に新しい時代の測量・地図の意義と重要性について、一層の理解を訴えた。

(5) 平成26年度社長研修会の開催

当協会が平成26年度全測連・中部地区協議会経営者研修会開催の当番であったため、同時に開催された。

月 日 平成26年10月23日(木)～24日(金)

場 所 ホテルクラウンパレス浜松(浜松市中区板屋町110-17)

講 演①「公共事業を取り巻く最近の話題について」

講師 国土交通省中部地方整備局企画部

技術調整管理官 山内 博 様

講演②「間違いだらけの環境問題」

講師 中部大学総合工学研究所 教授・特任教授 武田邦彦 様

参加者 58名

(6) 発注機関等への啓発活動

- ① 平成26年度会員名簿1,700部を発行し、平成26年6月に会長・副会長・東部・中部・西部の各支部の会員により、県内発注機関（国土交通省及び農林水産省等の出先事務所、県庁及び出先事務所、市町等）に会員への指名方要望に併せて配布した。
- ② 機関誌「静測協2015新年号」を950部発行し、平成27年1月に会員の協力により、県内発注機関及び各都道府県測量設計業協会等に配布して、協会活動の紹介を通じて、業界及び協会の啓発を図った。
- ③ 業界及び協会への啓発を図るため、県内の土木系工業高校を中心に全高校への配布用冊子「知識と技術を地域に～測量設計技術者をめざす若者へのメッセージ～」を1,000部発行した。
- ④ 全測連の機関誌「全測連」2015（170部・年1回）を会員及び発注機関に配布した。
- ⑤ 建通新聞に協会名と全会員の社名入り年賀広告を掲載（平成27年1月1日）して、協会及び会員のPRをした。

(7) 県民無料測量設計相談所

協会内に測量設計相談所を置き、主に電話等による相談に応じた。相談内容は、測量士試験、測量法に基づく決算書関係、測量業登録関係及び土地境界紛争等であった。

(8) ホームページの管理

協会のホームページを通して、広報を行った。常に最新の情報を掲載するように努めた。

9. 企画委員会

(1) 静岡県交通基盤部関係者との意見交換会の実施

日時 平成26年11月20日(木) 9:30～11:30

場所 静岡県総合社会福祉会館 シズウエル602会議室

出席者 静岡県交通基盤部技術管理課長、工事検査課長、公共用地課長及び土木防災課長ほか関係職員（計9名）

(一社)静岡県測量設計業協会 杉山会長、大鐘副会長、森崎副会長、藤山副会長、近藤理事（企画委員会委員長）、鈴木委員、戸塚委員、亀谷理事（技術委員長）、桑原事務局長（計9名）

後日、意見交換会の記録を会員にメールでお知らせした。

- (2) 中部地方整備局及び中部地方測量部との意見交換会のテーマ（意見・要望）を取り纏め、全測連・中部地区協議会へ提出した。

10. 技術委員会

(1) 不動産調査報告書作成システムについて

平成25年4月1日に静岡県用地調査等共通仕様書第48条の土地現地調査書が不動産調査報告書に改正された。このため、不動産調査報告書作成の効率化に向け技術委員会が検討を行い、(株)浜名湖国際頭脳センターに委託していた不動産調査報告書作成システムの開発が完成し、平成26年7月に会員に配布した。

(2) 公共測量について

県交通基盤部により策定された「測量法に基づく測量業務の手引」が、平成26年5月1日以降に設計積算するものから適用されることに伴い、平成26年4月9日に県技術管理課が開催した説明会に調査委員会と共に出席した。

(3) 技術講習会

日時 平成26年9月11日(金) 13:30～16:00

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4階第1研修室

テーマ及び講師

「国土調査法第19条5項指定制度について」他

県農地計画課

伏見 真 様

「公共測量発注への対応」

伸東測量設計(株)

角田 明宝 様

参加者 54名

(4) 道路台帳補正業務について

県の道路台帳補正業務の仕様について、道路台帳専門WG委員が検討し、県道路保全課に提案した。

(5) 地理空間情報産学官中部地区連携協議会に参画

地理空間情報産学官中部地区連携協議会の構成は、産業界から日本測量協会中部支部、全測連・中部地区協議会及び4県の測量設計業協会、学界から名古屋大学、岐阜大学及び中部大学、官から国土地理院中部地方測量部、国土交通

省中部地方整備局企画部、愛知県他3県等、事務局は国土地理院中部地方測量部である。平成26年度は1回開催され、亀谷技術委員長が出席し、地理空間情報活用の動向報告があった。

(6) 静岡県CAL S / E C推進協議会に参画

静岡県CAL S / E C推進協議会会長は静岡県交通基盤部長、副会長は(一社)静岡県建設業協会会長である。当協会は委員として杉山会長、作業部会委員として亀谷技術委員長、辻本俊介委員が参画している。

(7) 静岡市CAL S / E C推進協議会に参画

静岡市CAL S / E C推進協議会会長は静岡市建設局土木部長、副会長は静岡市建設局道路部長、(一社)静岡建設業協会会長、(一社)清水建設業協会会長である。当協会は委員として杉山会長、専門部会委員として服部剛明企画委員会委員が参画している。

1.1. 調査委員会

(1) 「土木積算S・E」事業

① 「土木積算S・E」更新講習会

日時 平成26年6月23日(月) 13:30~16:40

場所 静岡労政会館 6階ホール

講習内容

(ア) 土木工事標準積算基準について

(イ) 土木設計積算システムについて

講師 静岡県交通基盤部 技術管理課職員

(ウ) 「施工パッケージ型積算の解説」について

講師 (一財)経済調査会 積算技術部技術調査室長 吉沢 毅 様

講習修了者 119名

② 「土木積算S・E」選定講習会・前期講習会

日時 平成26年8月28日(木) 10:00~15:10

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4階第1研修室

講習内容

(ア) 土木工事の積算について

(イ) 土木積算システム及び設計書作成方法について

講師 静岡県交通基盤部 技術管理課職員

講習修了者 37名

③ 「土木積算S・E」選定講習会・後期講習会・修了試験

日時 平成26年10月16日(木) 10:00~15:30

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4階第1研修室

講習内容

(ア) 土木積算システム及び設計書作成方法について

(イ) 土木工事の積算について

(ウ) 筆記試験

講師 静岡県交通基盤部 技術管理課職員

講習修了者 36名・受験者 36名・合格者 35名

(2) 静岡県建設事務総合システムの利用許諾を前提に、協会は市町と「土木積算S・E選定要領に関する覚書」を締結している。

締結済みの御前崎市、袋井市、浜松市、掛川市、森町、菊川市、富士宮市、藤枝市、焼津市、松崎町に加え、平成26年11月20日に島田市と締結した。これにより、県下11市町は静岡県土木設計積算システム(SMILES-ASP)を利用して、電算帳票作成業務を「土木積算S・E資格者」が在職する測量設計業者に委託することができる。

なお、静岡市が静岡県との「静岡県土木事務総合電算システムの利用に関する覚書」を解除したことにともない、協会は静岡市長と締結済みであった「土木積算S・E選定要領に関する覚書」を平成25年3月1日に解除した。

(3) 公共測量について

県交通基盤部により策定された「測量法に基づく測量業務の手引」が、平成26年5月1日以降に設計積算するものから適用されることに伴い、平成26年4月9日に県技術管理課が開催した説明会に技術委員会と共に出席した。

1.2. 災害対策委員会

(1) 災害復旧事業研修会の開催

平成26年3月に「美しい山河を守る災害復旧基本方針」が改定されたことを受け、災害復旧の測量・設計業務を直接担当する技術者を対象に、例年の研修会規模を拡大し、(一社)静岡県建設コンサルタント協会と共催した。

日時 平成26年7月30日(金) 10:00~16:00

場所 グランシップ 交流ホール

講師 国土交通省水管理・国土保全局防災課、独立行政法人土木研究所自然共生研究センター、岩手県盛岡広域振興局土木部岩手土木センター、静岡県企画広報部政策企画局、静岡県浜松土木事務所の各職員

参加者 193名

(2) 静岡県及び県内市町等との災害協定書について

災害協定の目的は、災害応急復旧工事に必要な測量設計等業務を迅速に実施することにより、公共土木施設等の機能の確保又は回復を図ることである。静岡県交通基盤部、経済産業部7農林事務所(治山、森林関係)及び浜松市、静岡市、川根本町、藤枝市、島田市、焼津市、吉田町、三島市、伊豆の国市、小山町、掛川市、菊川市、牧之原市、河津町、富士市、清水町、森町、沼津市、磐田市、西伊豆町、袋井市、湖西市及び静岡県道路公社と「災害時における測量設計等業務委託に関する協定書」(以下「災害協定書」という。)を締結している。

[これまでの経過]

- ① 平成18年12月20日浜松市長と災害協定書を締結した。
- ② 平成19年3月13日静岡市長と災害協定書を締結した。
- ③ 平成21年8月19日～8月31日の間に、静岡県経済産業部の7農林事務所長(治山・森林関係)と災害協定書を締結した。
- ④ 平成21年11月1日川根本町長と災害協定書を締結した。
- ⑤ 平成21年11月30日藤枝市長と災害協定書を締結した。
- ⑥ 平成21年12月25日島田市長と災害協定書を締結した。
- ⑦ 平成22年1月8日焼津市長と災害協定書を締結した。
- ⑧ 平成22年2月8日吉田町長と災害協定書を締結した。
- ⑨ 平成23年4月1日三島市長と災害協定書を締結した。
- ⑩ 平成23年6月1日伊豆の国市長と災害協定書を締結した。
- ⑪ 平成23年11月25日小山町長と災害協定書を締結した。
- ⑫ 平成24年1月13日掛川市長と災害協定書を締結した。
- ⑬ 平成24年1月19日菊川市長と災害協定書を締結した。
- ⑭ 平成24年7月18日静岡県交通基盤部長と災害協定書を締結した。この締結にともない、静岡県交通基盤部の出先13事務所(8土木事務所、清水港管理局、2港湾事務所、焼津漁港管理事務所、静岡空港管理事務所)との協定を廃止した。
- ⑮ 平成24年9月25日牧之原市長と災害協定書を締結した。
- ⑯ 平成24年11月5日河津町長と災害協定書を締結した。
- ⑰ 平成25年12月12日富士市長と災害協定書を締結した。
- ⑱ 平成25年12月20日清水町長と災害協定書を締結した。
- ⑲ 平成26年3月4日森町長と災害協定書を締結した。
- ⑳ 平成26年3月24日沼津市長と災害協定書を締結した。

㉑ 平成26年7月24日磐田市長と災害協定書を締結した。

㉒ 平成26年8月4日西伊豆町長と災害協定書を締結した。

㉓ 平成26年8月22日静岡県道路公社と災害協定書を締結した。

㉔ 平成26年9月30日袋井市長と災害協定書を締結した。

㉕ 平成27年1月19日湖西市長と災害協定書を締結した。

なお、協定書締結にともない、協定締結先に「協力者名簿」を提出している。協定書は、当協会のホームページに掲載されています。

(3) 遠隔地の他県測協との災害協定書について

東日本大震災の教訓から、南海トラフ大地震等広域災害発生時に不足する測量設計技術者の確保を図るため、同時被災のリスクが少ない静岡県と熊本県の測協間の災害協定締結について、平成25年度より静岡県と熊本県のご指導を受けていた。

平成26年7月31日には、静岡県及び熊本県の立会いの下、静岡県庁にて(一社)熊本県測量設計コンサルタント協会と「災害時相互応援協定」を締結した。

(4) 災害時応援協定締結事業者との研修・情報交換会

県危機管理部主催により、平成27年2月3日に県と災害時応援協定締結事業者との研修・情報交換会が開催され、遠藤災害対策委員長他が出席した。

1.3. 倫理委員会

(1) 独占禁止法遵守研修会

当協会、(一社)静岡県建設コンサルタント協会、(一社)日本補償コンサルタント協会中部支部静岡県部会及び静岡県地質調査業協会の建設関連業4団体により共催した。

日時 平成27年2月16日(月) 13:30～15:30

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4階第1研修室

講師 (公財)公正取引協会 客員研究員 池森 治男 様

研修内容 入札談合と独占禁止法について

(参加者31社39名)欠席会員には研修会資料を送付し、法令遵守を喚起した。

(2) 当協会のホームページ及び機関誌新年号に「倫理綱領」を掲載し、会員企業の社員に法令遵守を喚起している。この倫理綱領は、測量設計業に携わる者の基本的なルールであり行動指針であるので、会員企業の執務室に掲示するなど、周知徹底に努めている。

14. 積算システム運営委員会

平成26年11月7日(金)、協会会議室において積算システム運営委員会を開催し、平成26年度「土木積算S・E選定」修了試験の結果について審議した。その結果、受験者36名中、合格者は35名であった。

「土木積算S・E」選定試験の受験者数は、制度創設当初を除けば平成9年度をピークに減少し、近年は40名程度である。平成4年度～平成26年度までの合格者は1,558名であるが、平成27年3月現在「土木積算S・E」資格者として台帳に登録されている者は638名である。(内訳：会員498名、会員外140名)

積算システム運営委員会終了後、静岡県交通基盤部技術管理課の担当者から積算業務の現状について説明を受けた。

15. 他団体への講師派遣〈技術委員会担当〉

静岡県建設技術監理センターの依頼により、静岡県土木技術職員研修に会員企業から講師を派遣した。

派遣年月日：平成26年5月19日(月)、20日(火)

(採用1年目研修・測量概論・測量演習)

講師を派遣した企業：不二総合コンサルタント(株)、伸東測量設計(株)、(株)スルガコンサル、大井川測量設計(株)、大鐘測量設計(株) (5社)

16. 他団体等が主催する講習会等への参加

(1) 「公共測量及び地理空間情報等に関する説明会」

主催 国土地理院中部地方測量部

日時 平成26年6月26日(木)13:30～16:30

会場 愛知県女性総合センター(ウィルあいち)

(2) 静岡県交通基盤部技術発表会(土木技術)

主催 静岡県交通基盤部技術管理課

日時 平成27年1月23日(金)9:40～16:30

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 6～7階大ホール

(3) 「平成26年度静岡県VE発表会」

主催 静岡県建設技術監理センター

日時 平成26年7月11日(金)10:00～16:35

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 6～7階大ホール

(4) 静岡県土木技術職員研修外部研修生の推薦

主催 静岡県建設技術監理センター

内容 平成26年8月22日(金)交通計画

平成26年8月26日(火)土砂災害防止法

延10名研修

(5) 「デジタルカメラを使った写真測量のしかた」

主催 (公社)日本測量協会中部支部

日時 平成26年8月22日(金)13:00～17:00

23日(土)9:00～15:30

会場 静岡県産業経済会館

(6) 第18回農地技術研究発表会

主催 静岡県農地技術研究会(静岡県交通基盤部農地局農地整備課)

日時 平成26年11月26日(水)10:30～16:30

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 6階大ホール

(7) (一社)静岡県建設コンサルタント協会主催の研修会・講習会

① 第10回技術研究発表会(シビルセミナー)

日時 平成26年6月27日(金)10:00～17:00

会場 静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ11階

会議ホール・風

② 「住みよいまちづくりをめざして」

日時 平成26年9月5日(金)13:15～16:45

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 2階大会議室

17. 支部活動

「東部支部」

平成26年

4月10日 支部監査・支部理事会

於：三島商工会議所

出席者：4名

1. 平成25年度会計監査・平成26年度支部総会議案について

4月18日

・19日 支部総会

於：伊豆長岡 かめや恵庵

出席者：30社(うち委任状4社)

1. 平成25年度事業報告

- 2. 平成 25 年度収支決算報告書及び監査報告並びに承認の件
 - 3. 平成 26 年度事業計画 (案) 承認の件
 - 4. 平成 26 年度収支予算 (案) 承認の件
 - 5. 任期満了に伴う役員改選の件
- 6 月 12 日 第 1 回支部役員会
 於：東日会議室・沼津キャッスルホテル
 出席者：10 名
- 1. 会員名簿配布について
 - 2. 26 年度事業計画の予定について
- 6 月 19 日 沼津土木事務所長との面談
 於：沼津土木事務所
 出席者：3 名
- 1. 全体協議会開催と講師依頼について
 - 2. 秋季における意見交換会開催依頼
- 7 月 15 日 第 2 回支部役員会
 於：みしまプラザホテル
 出席者：9 名
- 1. 全体協議会・4 土木事務所長講演会について
 - 2. 奥野ダム 1 日ダム教室について
 - 3. その他
- 7 月 30 日 奥野ダム 1 日ダム教室
 於：奥野ダム
 出席者：東部支部役員 7 名、(株)ウインディーネットワーク
 協和コンサルタント(株)、(株)東日
 9：30～13：30 測量体験コーナー開催
 来場者：500 名
- 9 月 12 日 支部全体協議会
 於：みしまプラザホテル
 出席者：26 社 41 名
- 1. 東部支部全体協議会
 - 2. 東部 5 土木事務所長講演会
- 10 月 29 日 第 3 回支部役員会
 於：みしまプラザホテル
 出席者：10 名

- 1. 奥野ダム教室 1 日教室の報告について
 - 2. 東部支部全体協議会の報告について
 - 3. 沼津土木事務所意見交換会について
 - 4. その他
- 12 月 12 日 沼津土木事務所意見交換会
 於：静岡県東部総合庁舎
 出席者：沼津土木事務所長他 12 名
 静測協東部支部役員 10 名
- 平成 27 年
- 3 月 10 日 第 4 回支部役員会
 於：みしまプラザホテル
 出席者：10 名
- 1. 理事会、各委員会報告
 - 2. 支部総会について
 - 3. その他
- 3 月 東部地区高等学校 (46 校) への広報誌及び会員名簿の配布
 「中部支部」
- 平成 26 年
- 4 月 16 日 支部評議委員会
 於：クーポール会館
 出席者：10 名
- 1. 平成 25 年度事業報告・決算報告について
 - 2. 平成 26 年度事業計画 (案)・予算 (案) について
 - 3. 役員改選・人事等について
- 4 月 21 日 支部総会
 於：クーポール会館
 出席者：19 名 (委任状 1 名)
- 1. 平成 25 年度事業報告・決算の承認
 - 2. 平成 26 年度事業計画 (案)・予算 (案) の審議
 - 3. 役員改選・人事等について
- 6 月 19 日 支部評議委員会
 於：クーポール会館
 出席者：10 名
- 1. 2 土木事務所との意見交換会開催について

2. 名簿配布活動及び測量法適用啓蒙について
- 6月25日 中・東部地区会員名簿配布 12社
- 6月26日 西部地区会員名簿配布 9社
- 7月3日 静岡県土木関係者と静測協中部支部との意見交換会
 於：静岡グランドホテル中島屋
 出席者：行政側9名（静岡土木2名、島田土木3名、清水港2名、
 焼津漁港2名）
 支部会員17名
1. 意見交換会
 2. 懇親会
- 9月6日 中部支部研修旅行
 ～8日 於：北九州 ～佐賀・長崎・福岡～
 参加者：16名
- 10月23日 全測連中部地区協議会経営者研修会
 於：ホテルクラウンパレス浜松
 出席者（中部支部）11名
- 11月18日 支部評議員会
 於：クーポール会館
 出席者10名
1. 26年度事業報告（半期）
 2. 全員協議会・懇親会について
 3. 40周年記念誌配布について
 4. 理事会、中部地区協議会、全測連 報告
- 12月18日 全員協議会及び懇親会
 於：クーポール会館
 出席者18名（懇親会15名）
1. 支部活動報告
 2. 理事会報告
 3. 懇親会
- 「西部支部」
 平成26年
 4月16日 第1回評議委員会
 於：不二総合コンサルタント(株)会議室
 出席者：9名

1. 平成25年度事業報告・決算報告の審議
 2. 平成26年度事業計画案・予算案の審議
- 4月18日 第32回支部通常総会
 於：呉竹荘会議室
 出席者：14名
1. 平成25年度事業報告・決算報告の承認
 2. 平成26年度事業計画案・予算案の承認
 3. その他
- 6月18日 第2回評議委員会
 於：不二総合コンサルタント(株)会議室
 出席者：9名
1. 支部活動及び当面する諸課題について
 2. その他
- 6月20日 支部社長研修会
 ～21日 於：兵庫県播州赤穂塩田温泉ホテル夢乃井
 出席者：15名
- 6月26日 正副支部長「西部地区あいさつ廻り」
 於：浜松土木事務所他
 出席者：3名
- 8月8日 第1回全員協議会及び納涼祭
 於：浜松クラウンパレス
 出席者：14名
1. 静測協理事会及び各委員会報告
 2. 支部活動及び当面する諸課題について
 3. その他
- 8月18日 第3回評議委員会
 於：不二総合コンサルタント(株)会議室
 出席者：8名
1. 静測協理事会及び各委員会報告
 2. 支部活動及び当面する諸課題について
 3. その他
- 8月28日 支部意見交換会打合せ
 於：浜松土木事務所 他
 出席者：3名

11月19日 第4回評議委員会

於：不二総合コンサルタント(株)会議室

1. 静測協理事会及び各委員会報告
2. 支部活動及び当面する諸課題について
3. その他

平成27年

1月16日 支部「新年あいさつ回り」

於：西部地区土木事務所

2月25日 第5回評議委員会

於：不二総合コンサルタント(株)会議室

1. 静測協理事会及び各委員会報告
2. 支部活動及び意見交換会について
3. 平成27年度総会について
4. その他

3月11日 支部意見交換会

於：西部地区土木事務所

3月25日 正副支部長「あいさつ回り」

於：西部地区土木事務所

1. 意見交換会のお礼

18. (一社) 全国測量設計業協会連合会事業

(1) 平成26年度 定時総会

平成26年5月30日(金) 測量年金会館(東京都内)において開催され、当協会から杉山会長が出席した。

総会では、平成25年度貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)、任期満了に伴う役員を選任が承認された。また、平成25年度事業報告、公益目的等支出計画実施報告がなされた。

(2) 平成26年度 臨時総会

平成27年1月16日(金) 東海大学校友会館(東京都内)において開催され、杉山会長が出席した。

総会では、公益目的支出計画実施完了に伴い、定款第37条(事業報告及び決算)の改正が承認された。

(3) 平成26年度 会長懇談会

平成27年1月16日(金) 東海大学校友会館(東京都内)において開催され、

杉山会長が出席した。

19. (一社) 全測連・中部地区協議会事業

(1) 役員会・会長会議

役員会議が3回、会長会議が1回開催され、協議会の運営、事業活動及び当面の課題等について協議した。

当協会から杉山会長(協議会会長)、大鐘副会長(協議会幹事)、藤山副会長(協議会幹事)及び森崎副会長(協議会監事)が役員になっている。

(2) 中部地方整備局及び中部地方測量部との意見交換会

中部地方整備局及び中部地方測量部に対する会員の意見・要望を取り纏め、全測連・中部地区協議会へ提出した。

① 中部地方整備局との意見交換会 平成26年10月20日(月)

② 中部地方測量部との意見交換会 平成27年2月2日(月)

上記の意見交換会の記録は、会員にメールでお知らせした。

(3) 中部地方整備局長との災害協定

平成21年4月中部地区協議会長は、中部地方整備局長と「災害又は事故における中部地方整備局所管施設等の緊急的な応援対策の支援に関する協定書」を締結したが、テックホースとの連携、リエゾン(情報連絡員)による情報共有、協定対象エリアの拡大等を目的として、平成25年3月1日に協定書が改定されている。この協定書に基づく「平成26年度災害等援助協力体制表」を中部地方整備局に提出した。

協定書は、当協会のホームページに掲載されています。

(4) 愛知県、岐阜県及び静岡県測量設計業協会長との災害協定

平成23年3月23日中部地区協議会の3県の測量設計業協会長と「災害時における中部地区県測協の応援協力に関する協定」を締結している。

協定書は、当協会のホームページに掲載されています。

(5) 「合同講演会」((公社)日本測量協会中部支部と共催)

日時 平成26年6月13日(金)

場所 名古屋通信会館

講師 国土地理院中部地方測量部 測量課長

国土交通省中部地方整備局 地方事業評価管理官

(6) 中部ブロック災害復旧事業講習会((一社)中部地域づくり協会と共催)

日時 平成26年11月28日(金) 9:55~17:00

場所 三重県総合文化センター 生涯学習センター 4階大研修室

講師 国土交通省中部地方整備局 中部技術事務所長
(公社) 全国防災協会 災害復旧技術専門家

対象者 建設コンサルタント・測量設計会社・行政機関(国、県、市町及び
行政機関に準ずる機関・団体含む)等の実務担当者及びその予定者

(7) 中部地区用地対策連絡協議会用地職員研修(実務Ⅱ)への講師派遣

日時 平成26年10月2日(木)～3日(金)

場所 桜華会館(講義)、名城東小公園(測量実習)

静測協からは不二総合コンサルタント㈱が講師を派遣した。

(8) 経営者研修会

当協会が平成26年度全測連・中部地区協議会経営者研修会開催の当番であ
ったため、社長研修会と同時に開催された。

月日 平成26年10月23日(木)～24日(金)

場所 ホテルクラウンパレス浜松(浜松市中区板屋町110-17)

講演①「公共事業を取り巻く最近の話題について」

講師 国土交通省中部地方整備局企画部

技術調整管理官 山内 博 様

講演②「間違いだらけの環境問題」

講師 中部大学総合工学研究所 教授・特任教授 武田邦彦 様

参加者 58名

(9) グループ保険の取扱い

会員の従業員の福利厚生のため、グループ保険の取扱いを継続した。

20. (一社) 静岡県建設産業団体連合会事業

(1) 定時総会

平成26年5月30日(金)静岡県産業経済会館において開催され、桑原専務理
事が代理出席した。

(2) 新年賀詞交歓会

平成27年1月14日(水)、グランディエールブuketーカイにおいて開催さ
れ、杉山会長、桑原事務局長が出席した。新年賀詞交歓会には、静岡県知事、
県議会議員、県議会議員、県選出の衆・参国會議員、建設業団体長及び建設
関連団体長など多数出席した。

(3) 地域の暮らしを守り、未来を創る「静岡県建設産業の主張2014」

平成26年12月3日(水)静岡県コンベンションアーツセンター「グランシ
ップ」11階会議ホール・風において開催され、杉山会長他が出席した。

国土交通大臣賞受賞者と国土交通省技監が講演を行った。

21. 慶弔費

死亡弔慰金2件について、内規により贈呈した。

(内規は、協会のホームページに掲載されています。)